

編集 / 三鷹市企画部秘書広報課

〒181-8555 三鷹市野崎1-1-1

市役所代表電話

20422-45-1151

市民相談専用電話 20422-44-6600 市民の声専用FAX 20422-48-2810

くらしのテレフォンガイドみたか(音声・FAX)

☎0422-41-1313

FAXの場合、コード番号099でコー ド番号一覧表が出せます。 毎月第1・3日曜発行

http://www.city.mitaka.tokyo.jp/

今号の紙面から 緊急報告・むらさき子ども広場のPCB事故2 **シルバーパス更新**......3 **水車ボランティア解説員募集**5 市民体育祭8 次世代育成支援計画20109 **介護保険料の軽減**......10 三鷹の森ジブリ美術館招待デー.....11

> アテネ五輪 応援サイト公開中

つでもどこからでも市民参加 鷹市 ヒフォーラム 」開始

₩WWW.esanka.jp

市では現在、第3次基本計画の改定を進めています。今回の改定作業では、シン ポジウムや懇談会の開催などに加えて、これまで参加しにくかった、より多くのみ なさんの意見をいただくこと、また、新たな視点からまちの魅力や課題を一緒に考 えることを目的として、ITを活用した市民参加「eフォーラム」を開催すること

ITを活用した市民参加(eフォーラム)の2つの柱をなすeシンポジウム、 eコミュニティカルテのうち、第一弾として8月2日からeシンポジウムを開催して います。この取り組みは、新たな政策課題を明らかにする市民参加の第一ステップ として行われるものです。

⇒企画経営室☎内線2115

基調講演やパネルデ ィスカッションの発 言内容や、皆さんが 投稿した意見や議論 を、整理分類して表 示しています。

発言したい対象の 意見をクリックし、 それに対して意見 を投稿します。ま た、シンポジウム 全体に対して意見 を投稿することも できます。投稿に は登録が必要です。



シンポジウムとは?(公開中)

インターネット上でシンポジウムの映像と議事録を公開し、意見を書き込 むものです。今まで仕事や子育てなど時間の制約でまちづくりに参加できな かった方も、気軽に参加し、意見を書き込むことができます。

4つのテーマで開催するシンポジウムを公開します。ぜひご意見をお寄せ ください。

eシンポジウムのテーマ

は配布します)。

三鷹市における地域ケア~地域の連携・協力による自立支援~(公開中)

基調講演:市川一宏さん(ルーテル学院大学学長) パネルディスカッション:杉 澤秀博さん(桜美林大学教授)・中谷陽明さん(日本女子大学助教授)ほか 【7月 17日三鷹産業プラザで開催】

安全安心のまちづくり(8月16日(月)公開予定)

基調講演:小宮信夫さん(立正大学文学部助教授) パルディスカッション:小出治 さん(東京大学工学部教授)ほか【8月1日三鷹駅前コミュニティセンターで開催】

子どもの居場所づくり 仮題 (9月以降公開予定) 三鷹ネットワーク大学の展開 仮題 (9月以降公開予定)

インターネットがご覧になれない方のために、シンポジウムの議事録を市政資 料室や市政窓口、図書館、各コミュニティセンターで閲覧できます(ご希望の方に

> 新しい意見、注目の意見、賛同が 多い意見をマークや色で識別しや



すくしています。

シンポジウム当日の様子を臨場 感あふれる画像で見ることがで

基本計画改定への市民参加の今後のスケジュール

9月には計画改定の「骨格案」を示し、市民参加の第2ステップが 始まります。ここではまちづくり懇談会や広報特集号によるアンケー トを実施し、来年1月を予定している「改定素案」の策定に向けた市 民参加を進めていきます。

基本計画改定に関するご意見は、eフォーラムだけではなく、お手 紙、電話、ファクス、Eメールなどでも受け付けていますので、積極 的にご意見をお寄せください。

〒181-8555 三鷹市役所企画経営室 🖾 48 - 1419

⊠kikaku@city.mitaka.tokyo.jp

「三鷹市eフォーラム」は、三鷹市と、 東京大学大学院(工学系研究科総合研究 機構社会連携推進室)(株)NTTデータ がパートナーシップ協定を締結し、共 同で開発・実施しています(写真は協定 締結の様子:7月2日三鷹市役所で)



身につけよう! いざというときできること 9月1日は「防災の日」です。 8月29日A ~9月5日A には市 💹

内各所で総合防災訓練が行わ

6、7面防災特集



1室あります。

広告募集

市民便利帳に お店や会社の宣伝を 載せませんか 市内全世帯に配布 くわしくは11面をご 覧ください。

ミュニティカルテとは?

市民グループなどにカメラ 付きのGPS(衛星利用測位シ ステム)携帯電話を貸し出し、 まちを実際に歩きながら、そ の場で写真や意見を電子地図 上に投稿する「まちあるき」 を実施します。その後に電子 地図と連動した電子会議室で 地域の課題や解決方法を一緒 に考えていきます。



四季折々の自然を楽しみながら、 皆さんの「別荘」です。皆さんも、 のひとときでしたが、 日頃の疲れをぜひ癒してください。 されました。 箱根みたか荘は、いわば市民の

くないということです。 ゆる「リピーター」の市民も少な 何度も繰り返して利用されるいわ 度利用されると気に入って 私もほん

庭先でくみ上げている源泉からの 各部屋は、4人程度の家族がゆっ かけ流しのお湯が好評です。肌と たり泊まれる広さです。 お風呂は、 小田原漁港の新鮮な魚介類です。 ラス窓の向こうには壮大な風景が 疲労回復に効能がある塩泉で、 食事のメインは、何と言っても なされており、障害者用の洋室もも対応するバリアフリー の設計が 日に行われる「大文字焼き」の 面ガラスの向こうに、毎年8月16 中でも、山と緑を見渡せる高台に ある地上2階地下1階建の建物で 大」の字がくっきりと見えます。 建設当初より、車いす利用者に 箱根みたか荘は、そんな箱根の 玄関を入ると、吹き抜けの全

を抜けて箱根に入ると、急に空の 青さが増してきて、大空が近くな **高原ならではの豊かな自然が包ん** たような気がします。そして、 東名高速から、小田原厚木道路

という言葉が必要であると感じま 温の日が続いて、まさに「避暑」 した。そんなある日、私は初めて か足を運んでみました。 箱根みたか荘」に、日帰りでした 今年の夏は、30度を優に超す高 | 温かけてみませんか | 別社」に

E鷹市長 存養

